

癌化学療法処方

プロトコール名 胃癌weekly nab-PTX+Rmab療法 (1クール28日)
(下に実際の投与方法を記載)

投与日	薬品名	投与経路	投与時間
d 1, 15	① デキサート注射液13.2mg+生理食塩液100mL 点滴開始と同時にレスタミン錠50 mg内服	div	30分
	② サイラムザ点滴静注液 8mg/kg +生理食塩液250mL 0.22 umのインラインフィルターを用いて投与 調製後13時間以内に投与終了。 希釈後の濃度は0.4~4 mg/mLとする。 2回目以降は30分に短縮可能。	div	60分
	③ 生理食塩液50 ml(フラッシュ用)	div	5分
	④ アブラキサン点滴静注用 100 mg/m ² +生理食塩液100mL インラインフィルターは使用不可 払い出し容器は生食100mLボトル 最終濃度は5mg/mL	div	30分
	⑤ 生理食塩液50 ml(フラッシュ用)	div	5分
d 8	① デキサート注射液6.6mg+生理食塩液50mL	div	15分
	② 生理食塩液50 ml(フラッシュ用)	div	5分
	③ アブラキサン点滴静注用 100 mg/m ² +生理食塩液100mL インラインフィルターは使用不可 払い出し容器は生食100mLボトル 最終濃度は5mg/mL	div	30分
	④ 生理食塩液50 ml(フラッシュ用)	div	5分
d1, d15	レスタミンコーワ錠 50mg	p.o	-

プロトコール適応時表示コメント

day1, 15Rp.1投与開始と同時にレスタミン50mg内服。

照射併用時照射線量

グレイ (備考欄: